



広報

# ここのえ

No.664

2011

9



# 飯館村菅野村長を 酪農旧友4名が激励

福島県飯館村

菅野典雄村長へ

災 震 大 本 日 東

百景

収束

復興

再建

を

# 祈

酪農の旧き仲間より

平成二十三年 七月二日

北海道 白石晴治

岩手県 佐宗 勲

鳥取県 天島昭義

大分県 白鳥愔吾

▶ 4人の酪友が送った祈りが込められた色紙

(注) 菅野村長と坂本町長は、全国町村会等を通じて親交があり、今回の訪問にあたり、坂本町長が白鳥氏に手紙を預けていた。

東京電力原子力発電所事故による放射能被害で、福島県葛尾村、浪江町、川俣町、南相馬市と共に計画的避難区域に指定された福島県飯館村。特にこの村では、住民の健康被害防止と住民生活確保の間で板ばさみに遭う首長の苦悩がクローズアップされました。その飯館村の菅野典雄村長は元酪農家で、全国酪農青年婦人会議副委員長として活動された経歴を持っています。

7月の初旬、同会議の元役員である地蔵原の白鳥愔吾氏を含む4名が福島県を訪れ、菅野村長を激励しました。

訪問したのは、日本酪農政治連盟の佐々木勲委員長他、菅野村長が同会議の委員・副委員長を務めた86〜89年に共に活動してきた天島昭義氏(鳥取県)、白石晴治氏(北海道)、白鳥愔吾氏(大分県)の4氏。居ても立ってもいられぬ思いで、20数年ぶりに福島駅周辺のある場所に集結した各氏は、菅野村長に「大変な時期に、忙しい菅野さんに時間を割いてもらい感謝している。激励とはいっても、軽々しく「がんばって」とは言えない。本当に言葉には尽くせないが、私たちの気持ちを察して欲しい」と伝えました。そして、一日も早い事態の収束や、復興・再建への願いを込めた「祈」と書き添えられた色紙と、白鳥氏が坂本町長から預かっていた、菅野村長を気遣うメッセージをしたためた手紙を手渡し(注)、「まだまだ問題が山積しているだろうが、くじけずに頑張ってください」と話しました。菅野村長も「こんなうれしいことはない。若い頃の牛飼いだっただ時の気持ちに戻れた。これをエネルギーにして今後も放射能と戦っていく」と目を潤ませながら、旧友と坂本町長からの贈り物を喜びました。



▲菅野典雄村長（右から2番目）に色紙を渡す皆さん。右から白鳥さん、菅野さん、天島さん、白石さん、佐々木さん

飯館村は6千人の人口で、和牛・乳牛が3千頭が飼養されていました。酪農家も1戸ありましたが、全て廃業に追い込まれ、残念なことに現時点で計画的避難区域外に移転し、経営を再開する者はいないとのこと。

菅野村長を見送った後、4氏は計画的避難区域下にある飯館村を訪問しました。飯館村は、特別養護老人ホームの関係者や、防犯パトロールで巡回している住民を除き、住民ほとんどが避難をしています。役場には数人の職員が残っているのみで、役場前に置かれた放射線測定器は、約3.6マイクロシーベルトを示していました。また、「ああ我ら、夢大らかに、ともに励みて、村を富まさん、村を富まさん」という歌詞の刻まれた村民歌の碑が、厳しい現実と対照的な雰囲気をかもし出していました。

菅野村長が心配しているのは、原発事故収束後のこと。6千人いた人口が、若い人を中心に流出してしまうことが予想されます。「普通の災害であれば、復旧すれば帰ってくる人も多いだろうが、目に見えない放射能となるとどうか。人口減と高齢化が一気に進む可能性が高い。それを少しでも食い止めるために、これから様々な取り組みが必要となる」と話します。

飯館村では、5月28日から農水省による土壌の除染実験が行われ、土壌中の放射性セシウムを吸い上げるとされるヒマワリなどが植えられました。この実験により除染の効果が確認されれば、計画的避難区域を中心に大規模に事業を展開する予定となっていますが、前例がないため、コストや手法についてもまだまだ課題が山積しているようです。事態収束後の心配もあります。一刻も早く村民が安心して暮らせる環境に戻れることを願いながら、菅野村長の奮闘は今日も続きます。



▲村民歌の碑。前に立つと自動的に歌が奏でられる。



▲村役場前に置かれた放射線量計。毎時 3.59 マイクロシーベルトを示していた。

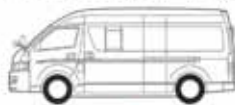
# コミュニティバス運行 に関するお知らせ



## ■ コミバス同士の乗り継ぎ可能路線について



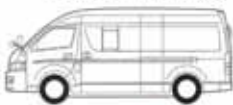
### ②(例:豊後中村線)



1台目①で受け取った  
乗り換えチケットを持ち  
2台目②に乗車します

降車時、運賃の代わりに  
乗り換えチケットを運転手に  
渡します

### ①(例:寺床線)



1台目①降車時に  
お金を払います

運転手に乗り継ぎを  
伝えます

乗り換えチケット(当日限り)  
を受け取ります

**片道合計300円(小学生150円、未就学児無料)**

※乗り換えチケットは乗り換え時のみ使用可能です。

## ■ コミュニティバスの運行

●平成21年10月1日から、町内の路線バスが通っていない地域の一部でコミュニティバス(以下コミバス)が運行しています。現在は「小平谷線・寺床線・小園線・うるが線」

が本格運行、「中須線・上旦線」が実証運行(※)として運行されています。また、今年10月1日からは新たに「龍門線・豊後中村線・座伏桐木線」の実証運行がスタートします。

●運賃は一律300円(小学生は150円、未就学児無料)です。  
(※実証運行:地域公共交通総合連携計画に基づき、社会実験として実施する運行で、乗車実績により本格運行に移行することもあります。)



## ■日田バス路線の廃止及び一部廃止について

### ●日田バス龍門線の廃止

- 平成23年10月1日より、日田バス「龍門線」が廃止になりますので、代替としてコミバス龍門線を運行します。

### ●日田バスのバス停一部廃止

- 日田バス「森町～牧ノ戸峠線」について、コミバスと競合区間があるため、日田バスの「奥野入口～書曲三」間のバス停が廃止となり、この区間はノンストップ運行となります。日田バスをご利用の際、「奥野入口～書曲三」間では乗降できなくなりますのでご注意ください。

この区間では、従来の日田バス路線バス停と同一箇所にコミバス豊後中村線のバス停が設置されます。乗降される際は、コミバスをご利用ください。

## ■平成23年10月1日から新規路線の実証運行を行います

(実証運行の期間：平成23年10月1日～平成24年3月末まで)

### ●龍門線・豊後中村線

- 龍門線は、平成23年10月1日より日田バス龍門線が廃止となるため、代替路線として野倉～玖珠町塚脇間を実証運行します。
- 毎日運行（土日・祝日も運行）。

### ●鹿伏桐木線

- 豊後中村駅～鹿伏桐木集落～役場間を実証運行します。
  - 火・木曜日運行（祝日および1月1日～3日は運休）。
- ※詳しくは区長文書（全戸配布）をご覧ください。

## ■公共交通の積極的な利用をお願いします

公共交通機関は、通勤・通学、買い物、通院など、私たちの日常生活に密着した移動手段です。しかし、車社会の急速な進行により、公共交通の利用者は減少傾向にあります。利用者の減少はバス事業者・鉄道事業者の経営状況悪化をもたらし、採算路線の廃止に直結するおそれがあります。バス路線や鉄道路線の廃止は、特に交通弱者といわれる人たちの日常生活に大きな影響を与えます。

一方で、地球温暖化や環境問題が深刻化する中、環境にやさしい交通手段として、また、高齢化社会が進む中、交通弱者の移動手段として公共交通の重要性は高まっています。

町では日田バス・玖珠観光バスの運行に対して赤字補填を行っており、年々補填額は増加傾向にあります。

地域で支えあい、公共交通機関を維持するためにも、路線バスやコミバス、JRの積極的・継続的な利用をお願いします。

# ふるさと祭りに参加しませんか？



2011年は、佐世保市と九重町の姉妹都市締結20周年！  
例年以上に力の入った佐世保よさこい踊りが見れるかも！？  
たくさんの方のご来場をお待ちしています！



## フリーマーケット出店者募集

とき 10月15日(土)～16日(日)  
ところ メイン会場内に設けるバザーコーナー

“九重ふるさと祭り”のバザーコーナーに出店を希望する方を募集します。

リサイクル運動や消費生活の改善を目的に活動している町内在住の方で、イベントの運営・趣旨に賛同される方。  
スペース：6区画

※個人・団体・グループにつき一区画(3.6m×2.7m)のみ。

※販売に必要な、ビニールシートなどは出店者が準備してください。

出店料は無料です。

申し込み方法：役場企画調整課に用意しています。申込書に記入のうえ、10月5日(水)までに事務局に提出してください。

\*スペースに限りがありますので、申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。

## 文化作品展への出展作品募集

とき 10月15日(土)～16日(日)  
10:00～16:00

展示場所 九重文化センター

出展作品 絵画・書道・手芸・短歌・俳句・生け花など

作品の持ち込みについて

作品の出展を希望される方は、10月14日(金)の9:00～15:00までの間に九重文化センターの受付まで作品を直接持ち込んでください。

多くの作品をお待ちしております。

### 問い合わせ先

第17回九重ふるさと祭り実行委員会  
事務局(九重町役場企画調整課)  
☎ 76-3807



## ご存知ですか？ FOOD ACTION NIPPON

FOOD ACTION NIPPONとは、日本の食糧自給率向上のための国民運動のことです。

日本国内にとどまらず、世界規模で食料問題がますます深刻化する中、国産農産物の消費拡大は、食料自給率向上を実現する最も有効な手段であると考えられてきています。そのためには、消費者の啓発と意識改革にとどまらず、「生産」「流通」「消費」のそれぞれの現場で問題意識を認識・共有し、消費者・企業・団体・地方公共団体など、全ての国民が一体となって国産農産物の消費拡大を具体的に推し進めることが重要な課題となっています。

食料自給率を上げていくためには、国はもちろん、みんなが力を合わせる必要があります。まず今出来ることから始めましょう！！

### 食料自給率アップのための5つのアクション

1. 「いまが旬」の食べ物を選びましょう！
2. 地元でとれる食材を日々の食事に生かしましょう！
3. ごはんを中心に、野菜をたっぷり使ったバランスのよい食事を心がけ、しっかり朝ごはんを食べましょう！
4. 食べ残しを減らしましょう！
5. 自給率向上を図る様々な取り組みを知り、試し、応援しましょう！

### 食料自給率を1%向上させるために私たちができること

- ごはんを一食につきもう一口食べる
- 国産大豆100%使用の豆腐を月にもう3丁食べる
- 月に国産米粉パンを3つ食べる
- 国産小麦100%使用のうどんを月にもう3杯食べる

[出典：九州農政局HP]

# 図書館だより

ほんの森9月号

図書館開館時間

平日 10:00~18:00

土・日 9:00~17:00

月・祝 休み

九重町図書館 ☎ 76-3888

## 「虹の中」

「虹の中にいる人はそのことに気がついていない。」という言葉があります。あの凄まじい大震災にあった日本人を忍耐と秩序の国民として高く評価した海外メディアの報道に接して、改めて自分たちはそのような虹の中にいるのだ、ということに気付いた人も多いかもしれません。

さて、こうした「日本再発見！」のためには日本に在住する外国人の書いた本を読むのも一つの手です。日本の風物・風習を固定観念のない新鮮なまなざしで見つめる彼らの文章に触れることで、私たち日本人も大いに学ぶことができるのです。

日本語の面白い言い回しや表現を、英語と比較しながらたくさん書いてくれていることで、改めて日本語の豊かさ気付かせてくれる（アーサー・ピナード著「出世ミミズ」「日

本語ほこりほこり」）。名だたる山や観光地ではなく、ごくごく身近な里山こそ日本のよさがあることを教えてくれる（ケビン・ショート著「ドクター・ケビンの里山ニッポン発見記」）。昔ながらの日本の家や住まい、暮らし方には心を癒す力があることを伝えてくれる（ベニシア・スタンリー・スミス著「ベニシアの京都里山暮らし」）。また、日本人は日本人論が大好きで、日本はユニークな国だと思いたがっている、とびりとした日本人論を書いている（ジェラルド・カーティス著「政治と秋刀魚」）。などなど・・・。

以上の本は九重町図書館でも読むことができます。彼らに共通していることは、日本に30年、40年以上と長いこと暮らし続けていること。知らない土地、文化、言語、風習の中で長年生活する間には楽しいことばかりではなく、苦しいこと、つらいことも一度や二度ではなくたくさんあったはず。それでも、何らかの思いや力が彼らを長く日本という土地につなぎとめてきたのでしょう。さまざまな体験を経てきた人たちの言葉はやはりとても味わい深い。私たちも日本という一つの文化をもう一つ別の文化のフィルターを通すことでよりクリアに眺めることができるというもの。

ベニシアさんの息子さんが10歳の時にお母さんに言った言葉です。「お母さん、日本とイギリスの二つの文化を身につけるのは大変なことだね。でもそれができたら世界がひろがるね。」素敵な息子さんです。幼いころから二つの文化に親しんできた彼には、日本もイギリスも両方とも魅力的な虹の国であることがわかっていたにちがひありません。

### お知らせ

- おはなし会は毎月第3土曜日 10:30~11:00  
小さいお子さんも楽しめる内容ですのでどうぞお気軽にご参加ください。
- 9月の担当グループは、「ぶちトマト」のみなさんです。
- 10月の担当グループは、「スター」のみなさんです。（10月15日予定）お待ちしております！
- \*8月のおはなし会のスナップ写真です。  
絵本、紙芝居、手遊びで楽しみました！  
参加してくれたおともだち、どうもありがとう！



- 恒例の「本のリサイクル市（無料配布）」を開催します！  
日時：10月9日（日）9:00~  
10月17日（月）16:30  
場所：文化センター ロビー  
オレンジページ、現代農業、LEEなどのおなじみ人気雑誌の他、電算化作業に伴っての除籍本などもご用意しました。お持ち帰り用の袋をご持参のうえ、どうぞいらしてください！

## 新刊・新着図書案内

~ここに載せきれない本もいっぱい！図書館でお待ちしています！~

### ●児童書・コミック

つぎのかたどうぞ  
かいけつゾロリのはちゃめちゃテレビ局  
塔の上のラプンツェル  
ひみつだから！  
楽しく遊ぶ学ぶせいのかつ図鑑

飯野和好  
原ゆたか  
駒田文字子  
ジョン・バーニングガム  
小学館  
その他

### ●一般書

刑務所図書館の人びと  
ふしぎなキリスト教（新書）  
バカの理由（新書）  
ダンゴムシに心はあるのか（新書）  
日本中枢の崩壊  
はじめての留学スーパーガイド  
災害ボランティアの心構え（新書）  
世界一の美女になるダイエットバイブル  
「富士見」の謎（新書）  
こんなに敵しい！世界の校則（新書）  
子どもに薬を飲ませる前に読む本  
にっぽんの麺と太陽のごはん

アヴィ・スタインバーグ  
橋爪大三郎  
アルボムッレ・スマナサーラ  
森山徹  
古賀茂明  
アルク留学研究会  
村井雅清  
エリカ・アンギヤル  
田代博  
メディアファクトリー刊  
山田真  
白崎裕子

デトックス・ベジスープ  
カルピス社員のとっておきレシピ（新書）  
からだにやさしい「干す」「漬ける」だけの自家製レシピ  
2枚合わせで作るかわいいぬいぐるみ  
大丈夫やで ばあちゃん助産師のお産と育児のはなし  
自然農薬のつくり方と使い方  
全国宿坊ガイド最新版  
ポール・スローンのウミガメのスープ  
庄司いずみ  
池田書店刊  
福田潤子  
田口純  
坂本フジエ  
農山漁村文化協会編  
宿坊研究会編  
水平思考推理ゲーム  
ポール・スローン  
竹内泰人  
鈴木英治  
川上弘美  
村上春樹  
横関大  
あさのあつこ  
岩崎夏海  
山崎ナオコ  
京極夏彦  
五木寛之  
小池真理子  
その他

## ここのえこども園まつり



8月7日、九重文化センターで、第7回ここのえこども園まつりが行われました。今年のこども園まつりは、劇団「道化」の公演との共同開催で、園に通っているこどもたちと保護者の方々を中心に、多くの参加者が訪れました。

園の5歳児による歌と踊りのオープニングセレモニーの後、劇団による「3びきのコブタ」のお芝居が始まると、会場のこどもたちは大喜び！こどもにもわかりやすい笑いを散りばめたステージに、皆大満足の様子でした。  
その後、こどもたちは保健福祉センター前に移動し、事前に準備していた風船を一齐に飛ばしました。この風船には、「がんばれ東日本」と書かれたカードがくくりつけられており、大震災からの復興を願う想いが込められています。空一面に飛ばされた風船を前に、多くの親子がにこやかな表情で見送っていたことが印象的でした。

## 飯田高原で観光動態調査



8月18日、飯田高原少年クラブの活動として、飯田地区の観光動態調査が行われました。この調査は毎年実施されており、約20年前から続いています。調査内容は、長者原ビジターセンター前での交通量調査と付近を訪れている人たちにアンケート調査をするというもの。

当日10時から14時の間に通行した車両は約1100台。大分県内、九州管内はもちろん、山口県や広島県、兵庫県や神奈川県からも観光に来てくれる人がいることがわかりました。最初は緊張しながらアンケートをお願いしていたこどもたちも徐々に慣れ、最終的に55名の方から回答をもらうことができました。  
昨年の調査と比較してみると、九重「夢」大吊橋を渡ったことがある人の割合が増加（55%→80%）していたり、何度も訪れてくれているリピーターが昨年同様、大部分を占めていたり興味深い集計結果となりました。  
今回調査に参加したこどもたちも、飯田高原が有数の観光地であること、また、自分たちのふるさとのすばらしさを再認識することができたようです。



## 町田長寿会と子どもたちの交流会

8月24日に小倉神社（町田）で「子どもと交流会」が行われました。この取り組みは町田長寿会の生きがい活動の一環で行われているもので、毎年この時期に地域内の子供たちに声をかけ、15年以上も続けている行事だそうです。最初は体操からはじまり、宝探しやそうめん流しをしました。

「このイベントを始めたのは、地域の中で『ふれあい』を大事にするため」と同会会長の麻生憲一さん。この地域に限らず、子どもの数の減少に比例して地域活動は少なくなっていることは否めず、特に高齢者と子どもたちが交流する機会は少なくなっています。  
このような活動を通して、子どもたちにとっては良い経験が、長寿会にとっては交流とやりがいを得られ、お互いに良い刺激となったようです。  
（ちなみに、この日用意されたそうめんは、あっという間になくなりました。）





## 多くの人の協力求ム！ 外来植物駆除活動

Scrap

お盆明けの8月22日、タテ原・長者原地区で外来植物駆除活動が行われました。「九重の自然を守る会」の主催により毎年実施されているこの活動、今年は環境省くじゅう自然保護官事務所、九重・飯田高原観光協会の協力と共に、玖珠農業高等学校の生徒約10名も参加し、総勢約30名で作業を行いました。

タテ原湿原には、ヒゴタイやヒメユリといった、環境省の絶滅危惧種にも指定されている貴重な動植物が生息しています。しかし近年、特定外来生物であるオオハングンソウやセイタカアワダチソウなどが繁茂し、在来の生態系が脅威にさらされています。そこで、これ以上の分布の拡大を防ぐために、このよ

うな地道な活動が重要となってきました。

最初に簡単な活動説明の後、ピジターセンター横の登山道のすぐ先に移動すると、そこにはオオハングンソウの大群落が！皆で手分けをして根から引き抜かれた外来植物は、用意されたビニールシートの上で瞬く間に山を造っていました。

きれいな花を咲かせていても、私たちの身近に多く存在する外来植物。本来の自然を守るために、こういった活動がされていることについて多くの人が興味を持ち、協力の輪が広がることが期待されます。

Scrap

## 真夏の芸術文化展

8月13～15日の3日間、恒例の「夏の芸術文化展」が東飯田公民館にて開催されました。お盆で里帰りしている人たちにも見てもらえるようにと、毎年この時期に行っている文化展も今年で14回目。会場となった公民館には、書道、俳句、ちぎり絵、手芸品、絵画など、公民館活動や学校の中で制作された作品約400点が展示され、ホールの中に所狭しと並んでいました。なかには趣味の域を超えているのでは、という絵画や模型、東飯田子ども園の園児たちが描いたかわいらしい絵などもあり、来場者の目を惹かせていました。

文化展実行委員の小幡館長は、「出品者も来場者も、毎年楽しみにしている人がたくさんいるので、可能な限り続けていければ」と話していました。



## 「ふるさと」に光をあてる



8月5日、「ふるさと再発見塾」の甲斐素純さんと小関典男さんが役場を訪れ、2人で制作した「松木の史跡、伝説、自然」と題したDVD20枚を町に寄贈しました。

3年前からスタートしたこの取り組みも、これで4作目。今回の作品は、甲斐さんの地元である松木地区にスポットをあて、古くからある史跡や伝説、郷土芸能や自然をわかりやすく紹介しています。「小さい地区ごとの史跡などは、なかなか知る機会がない。地元の人はもちろん、町民のみなさんに広く見てもらいたい。また、学校や旅館などでも利用していただければ」と甲斐さん。また、「自分の地区でも制作してもらいたい」という声があるのなら、色々などところを取り上げてみたい、と話します。

このような作品を見ることは、それぞれの地区の「歴史」を知ると共に、自分のふるさとの良さを見直す良い機会になるのではないのでしょうか。

## 平治岳で環境保全活動 学生延べ400名が参加



8月16日から9月2日の期間中、全4回に渡り、福岡大学スポーツ科学部の学生と教職員延べ400名が、平治岳周辺で環境保全活動を実施しました。

7月に「九重町と福岡大学との地域連携協定」が締結されましたが、この活動自体は今年で3年目。登山道の保守・整備、外来種駆除活動等を中心に取り組んでいます。今年の活動は、登山道の整備活動として、運んできた石をぬかるんだ道に敷いたり、日当たりがよくなるように、ミヤマキ

リシマ群の中にある雑木を除去する作業が行われました。

「スポーツ科学部には将来、保健体育の教諭を目指す学生がたくさんいます。このような活動が、九重町への地域貢献だけでなく、彼らが教諭になったとき、その立場から環境保全の大切さを伝えていくための経験になることも狙いとしています。」と福岡大学関係者。今後も多くの分野で、町と大学が連携をしていくことが期待されます。

## 九重町社会福祉協議会の歩みを記念して

創立55周年・法人化40周年記念式典



九重町社会福祉協議会創立55周年・法人化40周年の記念式典が、9月4日、文化センターホールにて行われました。

昭和30年に任意団体として発足した同協議会の福祉の歴史を記念して開かれた今回の式典では、3団体・6名の個人の方々が、社会福祉功労者として表彰されました。また、その後の「防災を考えるシンポジウム」では、東日本大震災の復興支援活動に行かれた3名の方々が、被災地の様子や思いを語り、これからの九重町の防災について、参加者と共に考えました。

午後からは、第10回福祉ふれあい夏祭りが文化センター体育館で開催され、模擬店や楽しいイベントで来場者は楽しい時間を過ごしました。

同協議会の竹尾会長は、「九重町が進める『自助・共助・公助』の理念と、心豊かな『日本一の田舎づくり』を目指し、地域福祉の更なる充実にまい進したい。」と今後の抱負を語りました。



## 九重文化センター通信

秋風のさわやかな季節となりました。いかがお過ごしでしょうか。

さて、九重文化センターの今年の夏はとてにぎやかでした。

7月下旬から8月までに自主事業が5本。内訳はコンサートが2本、人形劇が1本、そして映画が2本。ご来場くださった住民のみならず、ありがとうございました。

どれも充実していましたが、その中のひとつ、アン・サリーライブについて。

アン・サリーさんの歌は九重町に合うと考えたのが始まりでした。ただ、彼女は、人気・実力ともにあるアーティストで、全国からライブ熱望の声もひっきりなし。アンさんの事務所への最初のオファーはドキドキものでしたが、快く受け入れてくれ、県内初のライブ実現へ。反響も大きく、満席に。全体からするとやや少なめですが、町内の方にもたくさん訪れていただきました。ライブの内容も大変すばらしく、当日とったアンケートをみても大絶賛の嵐でした(ライブを実現した九重町にも賞賛の言葉多数!)。また、当日は、アンさんの誕生日から2日後ということで、(アンさんに秘密で)会場全員でハッピーバースデーを大合唱するサプライズ企画を準備。これも大成功。アンさんを始めとした出演者も、とても良い方ばかり。ライブ終了後は1時間以上サイン会まで開いてくれました。感謝・感謝です。

良いお客、良い出演者に恵まれたしあわせなひと時でした。早くも「ライブふたたび」の声が起こっています。



\*アンさんは、都市に生活しながら、テレビなし・エアコンなしだそうです。なるべく自然でいたいそう。そんなライフスタイルも共感を呼んでいます。登山も好きとのこと。

\*他の自主事業(サマーミュージックフェスティバル等)はケーブルテレビで紹介しました。ご覧になりましたか? 芸術の秋突入です。文化センター自主事業は、夏に続いて二つ目のヤマ。ただいま毎日が文化祭前夜の様相です。どれもオススメの企画です。ぜひ、お越しください。

### 工藤重典フルート・リサイタル

2011年9月24日(土) 14:00~

入場料1,000円(高校生以下500円)

日本のフルート奏者のトップに君臨し、世界的奏者でもある工藤重典さん、奇跡のステージ実現です。

工藤さんのデビューは1979年のパリ。恩

師とのシャンゼリゼ劇場での共演が、フィガロ紙で絶賛され、一躍注目を集めました。それ以降もレナード・スラトキンや小澤征爾と共演するなど、国内外で活躍。

一方、NHK「趣味悠々」フルート講座の講師や「トップランナー」「スタジオパーク」などのテレビ出演も話題を集めました。工藤さんは、トークももっぱらおもしろいとの評判です。また、今回は、パリ国立高等音楽院ピアノ科を満場一致の最優秀の成績で卒業するなど、超凄腕で知られるピアニスト長崎麻里香さんの共演も決定。この大変贅沢なステージを、(財)三井住友海上文化財団の助成を受け、通常では考えられない低料金でみなさんにご覧いただけます。二度とない機会です。ぜひ、お越しください。



写真の○堀田力丸

### 文化庁優秀映画鑑賞推進事業

2011年11月11日(金)

19:00「張込み」(九重町ロケ作品!)

2011年11月12日(土)

16:00「黒い画集 あるサラリーマンの証言」

18:30「白い巨塔」

入場料: 1作品300円

日本映画史に残る名作を低料金で提供するこの事業。とりわけ今年はおススメのプログラムを準備しています。

古い日本映画の魅力のひとつに昔の風景を見られることが上げられます。特に「張込み」(1958)は約50年前九重町でロケをした点で見逃せない作品です。映像は後半30分に残されています。作品自体も大変評価の高いもので、「ゼロの焦点」「砂の器」といった傑作を生み出した原作:松本清張・脚色:橋本忍・監督:野村芳太郎トリオの第1作です。また、昨年末に亡くなった高峰秀子さん出演という点も見逃せません。

さらにおススメなのが「白い巨塔」(1966)です。何度もテレビドラマ化された作品ですが、極めつけはこれ。主演はもちろん田宮二郎です。巧みな語り口による小気味よい展開で映画のおもしろさにあふれたこの作品は、少し長めですが、まったく退屈を感じさせません。1966年度キネ旬第1位。



### 影絵劇団 かしの樹公演

「100万回生きたねこ」

2011年11月20日(日) 14:00

入場料1,000円(中学生以下500円)

息を飲むような美しい夢幻の世界をお届けします。

題材は、愛することの大切さや切なさを描いた名作絵本「100万回生きたねこ」(佐野洋子)。

「これはひょっとすると大人のための絵本かもしれないが、真に大人のための絵本ならば、子供もまた楽しむことができよう。それが絵本というものの本質であるはずだ」(週刊朝日評)。

大ロングセラーとなっている、この絵本を美しい影絵に仕立てた公演、ぜひお見逃しなく。泣けると評判です。なお、あわせて「やまねこおことわり」が上演されるほか、影絵体験も予定されています。



### 九重町民劇場公演

「紫草の花の降る日に」(仮題)

2011年11月27日(日) 昼夜2回公演

時間・入場料未定

地元にあるものを素材に創作劇を提供し続ける九重町民劇場、今回注目したのは奈良時代の収支決算書一種、正税帳。豊後国内で完全なものが残っているのは、玖珠郡のものだけとされ、その中で記載されている、当時染料として貴重であった「紫草」をつくっていたのが東飯田の松木遺跡ではないかといわれています。

ここから着想を得たプロの脚本家・原田佳夏さんが台本化、舞台は、なんと現代へ。東日本大震災の被災地からやってきた少女・九重に住む少女・奈良時代からタイムスリップしてきた少女の三人を主軸とした物語になりました。乞うご期待。

詳細については、追ってご連絡します。

### 九重の自然を描く絵画展+写真展

2011年10月10日(月)~16日(日)

9:00~17:00(最終日は15時まで)

入場無料

これは自主事業ではありませんが、今年も開催します。昨年は200点ほどの作品が展示されましたが、20周年となる今年は、自然を描く「写真展」も同時開催。より中身の濃い作品展をお届けできることになりました。ぜひお越しください。



10月1日は「土地の日」、10月は土地月間です！

一定面積以上の土地取引を行う場合には、契約締結後2週間以内に届出が必要です。

- (1) 届出者は  
土地の取得者（買主）
- (2) 届出の必要な土地とは
  - ・市街化区域：2000㎡以上
  - ・市街化区域を除く都市計画区域：5000㎡以上
  - ・その他の区域：10000㎡以上
- (3) 届出の必要な取引とは  
売買、交換、営業譲渡、譲渡担保、共有持分の譲渡など  
（これらの取引の予約である場合も含まれます）
- (4) 届出書類は  
届出書、契約書の写し、位置図、周辺状況図、形状図（字図等）を土地の所在する市町村国土法担当課へ提出してください。

届出・問合せ先  
九重町役場企画調整課  
☎ 76-3807



大分県畜産研修センター 研修生募集

地域社会の発展に貢献できる後継者を養成するため、研修生を次により募集します。

#### 募集関係

- 募集対象：将来、畜産経営を志す、新規学卒者若しくは社会人経験者等
- 募集定員：5名（性別不問）定員になり次第募集を終了致します。
- 研修期間：平成24年4月から平成25年3月までの1年間
- 願書受付期間：平成23年9月1日から平成24年2月28日
- 選考日等：平成23年12月上旬より随時面接により選考

#### 研修関係

- 研修内容：畜産経営に必要な知識、技術について実践を通して修得する
- 取得可能な資格：家畜人工授精師、農業用大型トラクター免許等
- 研修場所：竹田市久住町大分県畜産研修センター（畜産研究部内）

#### 必要経費関係

- 研修経費等：全寮制（個室）  
宿泊費（光熱水費不要）並びに授業料不要  
食費並びに生活費及び取得免許費用等自己負担

問い合わせ先 大分県畜産研修センター  
畜産研究部 企画指導担当  
☎ 0974-76-1214

## 大分県母子家庭等就業・自立支援センター「巡回相談会」 （日田・玖珠・九重ブロック）の開催について

就職活動をしているが働くところが無い。就職活動がうまくいかない。収入が減って、生活や子どもの進学に不安がある。

そんな母子寡婦の皆さんの悩みに、大分県母子家庭等就業・自立支援センターがお答えします。

巡回相談会で相談後、登録された方は、求人情報の提供や会社のあっせん・紹介を行うなど、就職に関する専門の支援員がお手伝いをします。

日時 平成23年11月1日（火）10時～16時

場所 （会場）日田市中央公民館

（住所）日田市上城内町2-6

申込み 参加無料。但しひとり親家庭の父母及び寡婦に限ります。

就職相談を希望される方は（ふれあい生活課 ☎ 76-3802）あてお申込みください。

問い合わせ先 大分県母子家庭等就業・自立支援センター（大分県総合社会福祉会館3階）☎ 097-552-3313

# 法の日を迎えて

～法を身近に感じてみよう～

10月1日は、「法の日」です。

**法**は、個人と個人との自由の調和を図り、安定した社会生活を送れるようにする役割を果たし、一方で、国に対し、法に従って権限を行使するように命じることによって、国による権限行使が適正な内容と手続きの下で行われるようにすることで、国民の権限を守るという役割も果たしています。

**の**ぞいてみてください。法を身近に感じていただくために、裁判所、法務省、検察庁及び弁護士会では、10月1日からの1週間を「法の日」週間とし、毎年、全国各地で各種の行事を実施しています。裁判所では、裁判員制度に関するものを始め、法や裁判手続に関する説明会や見学会等の催しを行います。

**日**々わたしたちを取り巻く社会は変化し、生活の様々な場面で法の果たすべき役割がこれまで以上に重要となってきました。国民が刑事裁判に参加する裁判員制度も、施行から2年以上が経過しましたが、参加された方々の高い意識に支えられ、円滑な運営が行われてきました。一人一人が法や裁判への理解を深めることは、社会の中でそれぞれの自由を尊重しながら、安心して暮らせる社会をつくることに役に立ちます。この機会に、是非、法や裁判について考えてみてください。

裁判所は、これまでと同様、国民の皆さんのよりいっそうのご理解を得られるよう、広報活動を続けて参ります。

「法の日」は、国民の皆さんに、このような法の役割や重要性について考えていただくきっかけとなるようにと、裁判所、検察庁及び弁護士会の協議で提唱され、昭和35年、政府によって正式に定められました。

裁判員制度の最新情報や広報用映画・裁判員経験者へのインタビューなどは『裁判員制度ウェブサイト』  
<http://www.saibanin.courts.go.jp/>で掲載しておりますので、こちらも是非ご覧ください。

各地の催しは『裁判所ウェブサイト』  
<http://www.courts.go.jp/>で紹介しています。

## 「法の日」週間行事のお知らせ

無料法律人権相談を大分文化会館にて行います。

日 時：平成23年10月4日（火）  
受 付：午前9時30分から11時、午後1時から2時30分  
お問い合わせ先：大分地方裁判所総務課庶務係  
☎ 097-532-7161（内線608）

## 10月17日～23日

### 行政相談週間

毎日の暮らしの中で、年金や道路、国などの仕事について、分からないことや困ったことはありませんか。

行政相談委員は、このようなことの身近な相談相手です。ご相談は、対面、電話などいずれの方法でも構いません。相談は無料で秘密は守られますので、安心してご相談ください。

#### 〈行政相談委員〉

甲斐 素純さん（九重町大字松木1359番地）

☎ 76-3254

衛藤 孝義さん（玖珠町大字帆足921番地の1）

☎ 72-1386

#### 担当

九重町役場総務課行政グループ ☎ 76-3800

総務省大分行政評価事務 ☎ 097-533-1100

## 9月24日～30日

### 結核予防週間

～結核は「現代」の病気です～

日田玖珠地域では、平成21年は24人、平成22年も24人の方が新たに結核と診断されており、全国や大分県内の他の地域と比べると、患者さんの割合が多くなっています。

#### －結核予防のポイント－

#### ◆抵抗力をつける

栄養バランスのとれた食事、十分な休養、適度な運動

#### ◆こんなときは病院で検査を受けましょう

- ・咳や痰などの症状が2週間以上続くとき
- ・体がだるい
- ・急に体重が減る など

問い合わせ先 大分県西部保健所地域保健課  
疾病対策班 ☎ 0973-23-3133

# 9月は健康増進普及月間です

～1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ～ 健康寿命をのばしましょう

☆健診で病気の早期発見・早期治療・生活習慣の改善を！

心臓病・脳血管障害はメタボリックシンドロームが引き起こす動脈硬化によって発病しやすくなります。健診を受けて、内臓脂肪型肥満、高血圧、高血糖、高脂血症を改善しましょう。また、がんは生涯に2人に1人がかかっている現状です。検診を続けて受けることにより早期発見・早期治療につながり、体への負担も、医療費も少なくて済みます。ぜひ健診を受けましょう。



**今年度最後の総合健診です。まだ受診されていない方はぜひ受診しましょう！**

日 程	会場	受付時間	
9月29日(木)	保健福祉センター	8:30 ～ 10:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健診は、特定健診（基本健診）、胸部レントゲン、胃がん・子宮・乳・大腸がん検診、肝炎ウイルス検診、骨密度検診です。</li> <li>○申し込みをされていない方も受診できます。がん検診は19歳以上の住民の方が受けられます。</li> <li>○特定健診については、40歳以上（生年月日昭和47年3月31日以前）の国保加入者及び各種保険被扶養者は保険証と医療保険者発行の受診券を必ずご持参ください。</li> <li>○生活保護世帯の方は、生活保護受給証明書が必要となります。</li> <li>○9月30日(金)は託児があります。希望者は9月27日(火)までに保健センターへお申し込みください。</li> </ul>
9月30日(金) 乳房超音波ができます (40歳未満の方が対象)			
10月2日(日)			
10月3日(月)			

## がん健診を受けましょう！

がんは、日本で死亡原因の1位（九重町においても同様）です。年間の死亡者数は30万人を超える状況になっています（九重町においては年間40人程度死亡）。日本では、がん検診受診率が低い状況にあるため、がん検診を推進しています。特に次の年齢の方々の子宮頸がん検診、乳がん検診（マンモグラフィー検査のみ）、大腸がん検診の受診を推進しています。（国のがん推進事業） 無料で受診できます。

### 子宮頸がん検診対象者（生年月日）

平成 2年4月2日～平成 3年4月1日  
 昭和 60年4月2日～昭和 61年4月1日  
 昭和 55年4月2日～昭和 56年4月1日  
 昭和 50年4月2日～昭和 51年4月1日  
 昭和 45年4月2日～昭和 46年4月1日

### 乳がん検診対象者（生年月日）

昭和 45年4月2日～昭和 46年4月1日  
 昭和 40年4月2日～昭和 41年4月1日  
 昭和 35年4月2日～昭和 36年4月1日  
 昭和 30年4月2日～昭和 31年4月1日  
 昭和 25年4月2日～昭和 26年4月1日

### 大腸がん検診対象者（生年月日） ※男女ともに

昭和 45年4月2日～昭和 46年4月1日  
 昭和 40年4月2日～昭和 41年4月1日  
 昭和 35年4月2日～昭和 36年4月1日  
 昭和 30年4月2日～昭和 31年4月1日  
 昭和 25年4月2日～昭和 26年4月1日

**九重町においても  
がん検診を推進**

乳がん検診 ⇒ 40歳以上無料  
 大腸がん検診 ⇒ 40歳以上無料

お問い合わせ：九重町保健センター ☎ 76-3838



## 10月10日は目の愛護デーです

「10 10」を横に倒すと眉（まゆ）と目にみえることから、中央盲人福祉協会が昭和6年（1931年）に「視力保存デー」として制定。そして戦後、厚生省が「目の愛護デー」と名前を変更しました。

2大失明原因である緑内障と糖尿病網膜症は、初期には自覚症状が全くありません。あなたの目の健康を守るため、正しい目の知識を身につけ、目のかかりつけ医を持ちましょう。

### 高齢者のインフルエンザ予防接種

ワクチンは、人間にもともと備わっている異物の侵入を防ぐ「免疫」を高める働きをします。感染を100%抑えるわけではありませんが、ワクチン接種により、感染してしまった場合でも病状が悪化するのを防ぐことができます。高齢者のインフルエンザ予防接種は、予防接種法の定期予防接種で一部自己負担で受けやすくなっています。

ぜひ予防接種を受けましょう！

※下記対象者以外の方への助成はありません。

対象者	①65歳以上の方 ②60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓又は呼吸器の機能に自己の身近の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人（かかりつけ医にご相談ください。）
接種時期	平成23年10月～平成24年1月31日まで （接種開始の時期は、医療機関によって異なります。かかりつけの医療機関にお尋ねください。）
接種回数	1回
接種医療機関	大分県内の医療機関 （予防接種のできない医療機関もありますのでかかりつけの医療機関に予防接種ができるかお尋ねください。）
接種費用	自己負担 1,000円 但し、生活保護世帯の方（対象者の①または②）は、西部保健所地域福祉室の発行する「生活保護受給証明書」を持参すれば「無料」で接種できます。



## 診療費の減免事業について

済生会日田病院は、社会福祉法人の病院として、経済的理由で診療を受けることができない人々（市町村民税非課税世帯や均等割世帯並びに失業等により急な所得低下の方及び外国人労働者など）を対象に、無料又は低額診療事業を行っています。これは、世帯収入が生活保護法にもとづく生活保護基準額の1.5倍以内を目安として、該当する場合には本人の診療費の負担額を減免し、必要な医療を確保するものです。

なお、この事業の実施に際しては、市町村役場、福祉事務所並びに社会福祉協議会、民生委員協議会及び民生委員等の方々のご協力を頂いています。

済生会日田病院の診療科目は、次のとおりです。どうぞ、お気軽に医療相談員へご相談ください。電話連絡は、月曜から金曜日（祝日は除く）の8:30～17:00までをお願いします。

### 《診療科目》

内科、心臓血管内科、消化器科内科、血液内科、糖尿病・代謝内科、腎臓内科（人工透析）、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、頸部外科、血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、小児科、皮膚科、婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科

### 《担当》医療相談員

（井口、金子、横松、安井、小野）

問い合わせ先 済生会日田病院

☎ 0973-24-1100

## 野生動物に出会うキャンプを実施しました。

目にする機会は少ないものの、野生動物は意外に身近にいるものです。九重ふるさと自然学校では、夏休みにそんな野生動物たちとの出会いを求めて、キャンプを実施しました。



### 《けもの道探索》



けもの道や野生動物の足跡など、普段気付かない野生動物の痕跡を眼を凝らして探してみました。

草の山の中につくられたアナグマの巣穴や、倉庫の土ほこりの上に残ったネズミやキツネの足跡、人間では気付かない低い目線ではじめて見つけられるけもの道など、たくさんの生きものたちの跡を見つける事ができました。

### 《野ネズミの捕獲と観察》



小さくても立派な野生動物。野ネズミを捕まえることに挑戦しました。自分たちでワナを仕掛け、捕まえる事に挑戦です。

野ネズミを捕まえるために、どんなところに棲んでいて、どういうエサを食べに来るのかよく考えながら仕掛けました。

翌日の朝、仕掛けたワナを回収しました。捕まったネズミは全てアカネズミでした。

多くの方はネズミがどのような形をしているか知っていますが、実際に間近でじっくりと観察したことがある人はなかなかいません。じっくりと観察すると新たな発見があったようです。

ネズミをじっくり観察したあとは、ネズミたちにお礼を言って野に返しました。

飼いたいという声もありましたが、野生動物を飼うことは動物にとっては大きなストレスで、人にとって

も怪我や病気の危険性があるので飼うべきではありません。

※野生動物を捕獲するためには特別な許可が必要となります。本プログラムは大分県の許可を得て実施しています。

### 《コウモリ探索》



夜にはコウモリの探索に行きました。バットディテクターという、コウモリが出す超音波を拾う事ができる機械を片手に、夜空を見上げながら歩きました。コウモリが近くを通ると、バットディテクターが超音波を拾うので、みんな必死で目を凝らしますが、星が瞬く闇夜ではなかなかその姿を捉えることはできませんでした。

### 《早朝バードウォッチング》



早朝は鳥たちが一番元気な時間帯。眠気まなこをこすりながら、バードウォッチングに出かけました。繁殖期が終わりにさしかかかっていて、鳥の数は少なかったのですが、すがすがしい朝の日差しの中、のんびりと鳥の観察をする事ができました。

野生動物というと、動物園やテレビなどで見る動物を思い浮かべがちですが、今回のキャンプで遭遇したような、私たちの隣人として生活している動物こそ大切であり、共存していくべきパートナーなのかもしれません。





# 歳時記

## 季題

10月号

「夜長」「水澄む」

「芒（すすき）」

（9月26日締切）

11月号

「紅葉」「短日」

「新米」

（10月25日締切）

### 今月の季題

「秋の七草（どれか一つ）」

「虫」「月」

朝顔の日差しさえぎるエコの部屋  
 虫達の合唱の誕生日  
 窓越しに瓜実顔の月眺め  
 庭先に娘心の花桔梗  
 うっとりとし季節満喫萩生けて  
 朝顔や生き生き歩く竹の杖  
 大弓小弓母の形見やみや萩  
 よくやった撫子ジャバン世界一  
 虫達の混声合唱聞き分ける  
 虫時雨大合唱のコーラス部  
 散歩道すず虫たちが奏でけり  
 満月や兎は居ぬと児の言いし  
 満月や夫と腰伸し拜みけり  
 名月や月明かり人恋ふるなり  
 木道に秋七草を数えつつ

佐藤 壽子  
 赤峰 幸子  
 佐藤 節代  
 井上 マキ  
 藤澤 節子  
 原田 勝子  
 小野喜美夫  
 原田 孟一  
 佐藤 修正  
 小川 良子  
 佐藤 元八  
 伊東 匡子  
 穴井久美子  
 玉井多喜子  
 選者 吟

添削がありますのでご了承ください。 広報

「朝顔の日差しさえぎるエコの部屋」窓辺の朝顔は電力危機の夏にピッタリ。「虫達の合唱誰の誕生日」合唱のハーモニーが良く効いている。きつと誕生日。「窓越しに瓜実顔の月眺め」秋は空気が澄み、満月でなくてもきれいだ。春の七草は「七草」だけで良いが、秋は「秋の七草」と秋をつける。

選者 麻生 良昭

このコーナーは町民どなたでも応募できます。ハガキに作品名と住所、氏名、電話番号をお書きのうえ企画調整課広報グループまでご応募を。なお、応募作品は返却しません。

ふるさと再発見  
1Q8

## このえ 時間旅行



鶴の墓

### 村の歳時記 ～九月・長月～ 竹野 孝一郎

無田開墾着手也」として、無田尻の御上使御茶屋場（鶴の墓前）の所に御休泊小屋と馬屋が建てられました。この小屋掛けのための茅一万駄は、右田・野上・後野上・田野・湯坪・菅原・町田・引治・木納水・粟野村に割り当てられています。

窪田代官は、元治元年二月二十七日に千町無田に着き休泊所に一泊して、二十八日は狩をして楽しんでいました。その留守中に休泊小屋が焼けるというハプニングがありました。幸い柱・桁・梁はすべて残ったので、すぐに茅で屋根を葺き替え、同所に一泊してきます。翌日は筋湯に廻って一泊し、三〇日に日田郡代役所へ帰っています。

さて、窪田代官が行った千町無田の開墾は、今日に伝えられているような新田開発ではなく、植樹事業でした。植樹された樹種を見ると、杉苗二五〇〇本・檜苗一五〇〇本・杉挿木三〇〇〇本、その他に茶の実一一五貫・ツバキ一〇〇〇本・サザンカ一〇〇〇本などがあります。

庄兵衛の「日記」に書かれた代官の千町無田の視察は、植樹事業の進捗状況を確認するための出張でした。この時の出張では千町無田には泊らずにすぐに野上へ行っています。慶応元年四月に田野村の庄屋以下二名が連名で、杉・檜・楮・サザンカ・ツバキ・桜・茶の実、杉穂等の植え付けが同年三月二十四日までに行われたことを日田の郡代役所へ報告しています。

千町無田の開拓は、宝永二年（一七〇五）に田三町歩が開発されたようですが、収穫には到りませんでした。小規模な開発は江戸時代には数回記録がありますが、いずれも永続性のあるものではなかったようです。

本格的な開発は、明治二十七年（一八九四）の青木牛之介を代表とする入植者があつてからのことでした。

庄兵衛の「日記」の元治元年（一八六四）九月十九日の条に、「御代官様馬にて千町無田御見分に相成り、御茶屋場は鶴墓前、弁当御上より成され、直に野上へ御帰り、尤も杉木・茶仕立て」とあります。

この御代官様というのは、西国筋郡代窪田治部右衛門のことで、一説では、窪田代官は慶応三年（一八六七）十一月二十六日に、千町無田に駕籠で出かけ、ここを開墾して米作を行い、制勝組の食糧を確保しようとする遠大な目的で調査を行った、といわれています。

また一説には、窪田代官は千町無田を有望地と認め、元治二（慶応元）年（一八六五）に肥後天草から農民を入植させ開墾をする計画を立てたともいわれています。

では、実際はどうだったのでしょうか。慶応元年の「千町無田掛人夫控帳」によって見てみることにしましょう。同帳によると、「慶応元年、日田御役郡代官窪田治部右衛門千町

# くらしの情報

## 平成23年度大分県自殺対策講演会

**日時** 平成23年10月8日(土) 14:20~16:10  
**場所** 大分市コンパルホール1階文化ホール  
**参加費** 無料(申込みが必要です)

- 第1部** 講演「自殺予防事始め～自殺予防活動を築いた人々～」  
講師 日本自殺予防学会理事長・日本ののちの電話連盟常務理事 斎藤友紀雄氏
- 第2部** 「自殺予防命の電話～大分いのちの電話25年の歩み～」  
講師 大分いのちの電話常務理事・事務局長 小河清三氏

**申込締日** 10月7日(金) 電話、またはFAXにてお申込みください。

### 問い合わせ先および申込先

社会福祉法人 大分いのちの電話事務局  
☎ 097-537-2488 FAX 097-537-2492

## 人権なんでも相談所の開設(10月)

**日時** 平成23年10月20日(木) 10時~15時  
**場所** 九重町役場 302会議室  
**内容** 近隣問題、相続、離婚、金銭消費貸借、その他の法律及び人権侵害問題等の相談に応じます。お気軽にご相談ください。

**問い合わせ先** 大分地方方法務局日田支局総務係  
☎ 0973-22-2719  
FAX 0973-22-2738

## 土地・建物の表示登記についての無料相談開設

当会では、市民サービスの一環として次のとおり無料相談所を開設いたしますので、お気軽にご利用ください。

**日時** 平成23年10月1日(土)  
午前10時から午後4時まで  
**場所** パトリア日田(市民活動支援室)  
**相談担当者** 大分県土地家屋調査士会会員  
**相談内容**

- ①土地の登記(分筆・合筆・地目変更等)に関すること
- ②建物の登記(新築・増築・取り壊し等)に関すること
- ③土地境界の調査、測量に関すること
- ④土地筆界に関する問題

詳しいことは、当会または日田支部にお問い合わせください。

大分県土地家屋調査士会 ☎ 097-532-7709  
支 部 ☎ 0973-23-7278

## 精神保健福祉相談(こころの相談)

**日時** 平成23年10月13日  
【毎月第2木曜日14:00~】  
**場所** 大分県玖珠総合庁舎  
**内容** 認知症やうつ病等にお悩みの方やご家族等に対する専門医や保健師による相談(事前に電話で予約が必要です)  
**その他** 相談は無料ですが、前日までに西部保健所地域保健課に予約が必要  
**問い合わせ先** 大分県西部保健所 地域保健課  
☎ 0973-23-3133  
FAX 0973-23-3136

## 身体障がい者を対象とした大分県職員採用選考

### 選考職種及び採用予定者数

一般事務1名、教育事務2名

**受験資格** 身体障がい者手帳の交付を受けている人  
昭和57年4月2日から平成6年4月1日まで  
に生まれた人  
他にも条件がありますのでお問合せください。

**第1次選考日** 平成23年11月6日(日)

**受付期間** 平成23年9月30日(金)~10月19日(水)  
(インターネット申込は、10月12日(水)まで)

**選考案内配布先** 各市町村、県振興局、大分県社会福祉協議会、九重町社会福祉協議会

**問い合わせ先** 大分県人事委員会事務局 公務員課試験・審査班 ☎ 097-506-5212

## 多重債務等に関する無料相談会

大分県こころとからだの相談支援センターと法テラス大分(日本司法支援センター大分地方事務所)では、多重債務などの問題を抱える本人や家族を対象に、「法律相談」や「こころの相談」の無料相談会を合同で開催します。

※相談は無料ですが、予約が必要です。

**日時** 平成23年9月26日(月)  
9:00~12:00、13:00~16:00  
**会場** 法テラス大分 大分市城崎町2-1-7  
(日本司法支援センター大分地方事務所)

**内容**  
「法律相談」多重債務・自死遺族の法律相談等  
「こころの相談」心身の不調・うつ病、ギャンブル依存症等の精神疾患の相談  
自死遺族のこころの問題

※「法律相談」のみも可能。必要な方は「こころの相談」も利用できます。

**申し込み先** 法テラス大分 ☎ 050-3383-5520  
**受付期間** 平成23年9月5日~9月22日  
事前予約制(定員24名)

## 来月の年金相談

**日時** 10月26日(水) 10:00~15:00  
**場所** 九重町役場・102会議室  
※ 予約制 0973-22-6174

## 今月の納税

【国民健康保険税】

納期限9月30日

【町 県 民 税】(第2期)

## 社会生活基本調査にご協力を！

総務省統計局と大分県では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

この調査は、1日の生活時間や過去1年間の活動の状況など社会生活の実態を明らかにし、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進、少子高齢化対策、男女共同参画社会の形成など、各種行政施策のための基礎資料を得ることを目的として実施されます。この調査は、昭和51年に開始されて以来、5年ごとに行われており、今回の調査は8回目になります。

調査対象は、統計理論に基づき無作為に選ばれた全国の8万4千世帯で、その世帯にふだん住んでいる10歳以上の世帯員約20万人です。

10月上旬から中旬にかけて、調査員が調査世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入ください。

## オータムジャンボ宝くじの賞金は、 1等・前後賞合わせて2億5,000万円

1等 1億5,000万円×13本  
前後賞各 5,000万円  
2等 1,000万円×130本  
3等 100万円×1,300本  
当たり実感のある少額賞金も豊富！  
4等 10万円×13,000本  
5等 1万円×260,000本  
6等 3000円×1,300,000本  
秋の七草賞 5万円×13,000本

9月26日（月）発売！

## 無料・日曜遺言公証法律相談

相談担当 日田公証役場公証人

予約制 平日に事前電話受付します。

（予約電話番号 0973-24-6751）

下記の相談日に予約者が多数となった場合、できる限り平日にも予約制で、無料相談に応じています。

相談日（原則日曜日）10月16日、11月20日

場所 日田公証役場（日田市役所前）

相談内容 遺言のほか、相続、高齢者等の財産管理、土地・建物の賃貸借・売買、金銭貸借、離婚、尊厳死宣言、会社定款など

開催時間 9：00～17：00頃（1組約50分程度）

## 検察審査会にご相談を！

交通事故、詐欺などの被害に遭い警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。こんな不満をお持ちの方は、検察審査会にお気軽にご相談ください。相談は無料ですし、秘密は固く守られます。詳しくは、下記までお問い合わせください。

大分地方裁判所内大分検察審査会事務局

☎ 097-532-7161

## 大分県立盲学校学校公開および 授業公開のお知らせ

日時 10月28日（金）

場所 大分県立盲学校

日程 10：00～12：30 開会行事、学校案内、公開授業  
13：20～14：20 視覚障がいセミナー

詳しい日程および申込方法は下記ホームページをごらんください。 <http://mou-s.oita-ed.jp/>

問い合わせ先 大分県立盲学校教務係

☎ 097-532-2638

※「視覚障がい」に関する教育相談を随時行っています。電話でお問合せください。

## 「悩まずどんとこい労働相談」

### ご存知ですか？労働委員会

### ～雇用のトラブル まず相談～

全国一斉の「個別労働関係紛争処理制度周知月間」の取組として、大分県労働委員会では、解雇、賞金未払い、労働条件などの労使間トラブルについて、電話、来所での相談を無料でお受けします。秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

期間 平成23年10月3日（月）～10月9日（日）

受付期間 平日9：00～20：00（来所の受付は18：30まで）

土日9：00～17：00（来所の受付は16：00まで）

相談の方法

電話相談 097-536-3650（相談専用ダイヤル）

097-506-5241・097-506-5251

来所相談 大分県労働委員会事務局

（大分県庁舎本館7階）

問い合わせ先 大分県労働委員会事務局

☎ 097-506-5241

## 第21回親子と土木のふれあい見学会参加者募集

日時 11月12日（土）9：00～16：00（雨天決行）

集合場所 県庁等（駐車場の数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関等をご利用ください。お車でお越しの場合、集合場所は希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください。）

見学場所（予定）

稲葉ダム（竹田市）、中九州横断道路大野竹田道路（豊後大野市～竹田市）工事現場

対象 小学生以上と保護者

参加費 1人200円（昼食は無料）

定員 100人（多数時は抽選）

申し込み・問い合わせ

はがきまたはEメールで、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、お車でお越しの方はその旨を記入の上、下記までお申込ください。（10月21日（金）必着）

〒870-8501 大手町3丁目1-1

大分県建設政策課「土木の日窓口」

☎ 097-506-4555（直通）

Eメール a18700@pref.oita.lg.jp

## 薬と健康の週間

～ 知ってる?聞いている?お薬のこと ～

【10月17日～23日】

### 正しい薬の知識5原則

- 1 説明書や薬袋をよく見て使用しましょう。
- 2 用法・用量を正しく守りましょう。
- 3 服用時間を守りましょう。
- 4 子供の手の届かないところに保管しましょう。
- 5 日光・高温・湿気をさけて保管しましょう。

## 薬の110番

【10月17日～21日】

「くすり」についての電話相談に応じます。

お気軽にお問い合わせください。

〈受付時間〉10:00～15:00

電話番号 097-544-9512 (直通)

社団法人 大分県薬剤師会 (薬事情報センター)

## 公開講座「総合人間学」

大分県立看護科学大学では、今年も公開講座「総合人間学 (全8回)」を開催します。

時間 14:40～16:10 共通

	日程	講座	受講料
第1回	10月17日(月)	国政を担当して	500円
第2回	10月19日(水)	ピノキオコンサート	無料
第3回	10月24日(月)	社会人のマナー	500円
第4回	10月31日(月)	ワークライフバランス	500円
第5回	11月7日(月)	災害看護	無料
第6回	11月14日(月)	生命倫理・医療政策	500円
第7回	11月21日(月)	カラーセラピー	500円
第8回	11月28日(月)	世界への挑戦	500円

※高校生以下の学生は全てのお回で無料

会場 大分県立看護科学大学講堂 (大分市廻栖野)

問い合わせ先 大分県立看護科学大学教務学生グループ

☎ 097-586-4303

## 狩猟者登録一斉登録を行います!

日時 10月17日(月) 日田総合庁舎4階(日田市城町)  
18日(火) //  
19日(水) 玖珠総合庁舎3階(玖珠町塚脇)

受付時間は3日間とも、9:00～16:00

対象者 17日…旧日田市に住所を有する者  
(日田市猟友会員等)

18日…旧日田郡に住所を有する者  
(日田市郡猟友会員等)

19日…玖珠郡に住所を有する者  
(玖珠郡猟友会員等)

※なお、上記日程以降でも登録申請は農山村振興部(日田総合庁舎2階)で受け付けますが、狩猟税については各自で日田県税事務所で納入していただきます。

問い合わせ先 大分県西部振興局農山村振興部森林管理班 尾田 ☎ 0973-22-2585

## 平成23年度第2回危険物取扱者試験

日時 平成23年11月27日(日) 10:00～

試験会場 大分県立日田林工高校

(その他の会場もあります)

試験の種類 甲種、乙種(全類)、丙種

願書の配布 平成23年8月24日(水)から下記期間で配布中

○玖珠消防署2階危険物係

○(財)消防試験研究センター大分県支部

○県下各消防署

願書受付期間 平成23年9月21日(水)～10月6日(木)

【書面申請】

平成23年9月18日(日)～10月3日(月)

【電子申請】

願書の提出先 (財)消防試験研究センター大分県支部

☎ 097-537-0427

## 平成23年度第2回危険物取扱者試験準備講習会

講習種類 乙種

講習会日程 物理・化学 10月20日(木)9:30～16:30

法令 10月27日(木)9:30～16:30

講習場所 日田市総合体育館2階会議室

申し込みの期限は講習希望日の7日前までです。なお、インターネットでの受付も可能です。全国危険物安全協会を検索し、詳細へと進めてください。

※講習当日に受講料及びテキスト代が必要です。

申し込み及び問い合わせ先 玖珠消防署危険物係

☎ 72-2141

## 西部地区労働講座

使用者、人事労務担当者、労働者、その他労働問題に関心のある方を対象に労働講座を開催します。

日時 10月18日(火) 13:30～15:30

場所 日田市中心公民館(日田市上城内町)

内容 講演「パートの労務管理～パートにも適用される関係法令～」

講師 特定社会保険労務士 轟 憲人 氏

受講料 無料

問い合わせ・申し込み先 大分県労政福祉課

☎ 097-506-3354

## 無料調停相談会を開催します

日田調停協会は、下記のとおり無料調停相談会を開催いたします。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

日時 平成23年10月2日(日) 10:00～15:00

場所 くすまちメルサンホール

主催 日田調停協会

相談事項 金銭貸借、交通事故や割賦販売、土地や家屋のトラブル、相続、離婚、親族間のもめ事など

問い合わせ 日田調停協会事務局 橋本

☎ 090-8415-7064

## 母校への感謝を込めて ～野上中卒業生が奉仕活動～

野上中卒業生が卒業20年目の節目の年に行う記念行事として、同中学校の敷地内で奉仕作業を実施しました。例年は学校への記念品贈呈をしていますが、25年4月の中学校統合の関係上、今年は校内で草刈や清掃作業を行いました。卒業生から後輩たちへの激励と、母校に対する感謝の気持ちがぎっと伝わったことでしょう。



**10月**

町長と語る  
ふれあいタイム

**10月8日(第2土曜日)**

午前10時～午後4時(昼間開催)

お気軽においでください。

ももじ

- 飯館村を酪友が訪問 2～3
- コミュニティーバス 4～5
- ひるさと祭りに参加しませんか 6
- 文化センター通信 11
- 暮らしの情報 19～21

町の面積 271.41km<sup>2</sup> / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ

## 人の動き

8月1日～8月末日届出分

### 人口と世帯

人口	10,720 人	(- 19)
男	5,109 人	(- 2)
女	5,611 人	(- 17)
世帯	3,910	(- 6)

( ) は前月との増減

### 出生

(敬称略)  
おめでとうございます

おなまえ	性別	保護者	行政区
梅木 剛太 <small>こうた</small>	男	剛央	川上 一
小川 奏音 <small>かのん</small>	女	浩司	川上 一
佐藤 杏里 <small>あんり</small>	女	翼	川上 二
塩地 祐也 <small>ゆうや</small>	男	祐二	引治 二
日野 光 <small>ひの ひと</small>	女	豊	木納 水
吉武 龍玄 <small>りゅうげん</small>	男	正成	南 恵 良
松尾 璃空	男	理都子	書 曲 三

### 弔慰

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
穴井 光	69	見留
衛藤 玉恵	94	野上住宅
岡上 ヤエ	88	岩の上
小野 佐一郎	95	田尻
倉原 清子	85	無田上
佐藤 弘	85	中村中一
竹尾 カネヨ	81	桐木二
坪井 兼利	68	南区
時松 英紀	42	中村上

## =2011年9月・10月休日当番=

● 病院	月	日	医療機関名	住所	電話
● 病院	9月	25日	玖珠記念病院	塚脇	72-1127
	10月	2日	麻生消化器科内科医院	山田	72-7100
			友成(町田)医院	町田	78-8811
	9日	矢原医院	野上	77-6121	
		三池循環器科内科医院	塚脇	72-6101	
	10日	武田医院	森	72-0170	
		友成(産婦人科)医院	塚脇	72-0330	
	16日	小中病院	春日	72-2167	
	23日	高田病院	春日町	72-2135	
	30日	井上医院	恵良	76-2711	
		荒木医院	森	72-2466	

● 歯科医	月	日	医療機関名	住所	電話
● 歯科医	9月	25日	吉武歯科医院	玖珠町	72-0615
	10月	2日	伊藤歯科医院	日田市	0973-24-5700
			樋口歯科クリニック	日田市	0973-22-8881
	9日	秋吉歯科医院	玖珠町	72-0421	
	10日	もちまつ歯科医院	日田市	0973-22-8071	
	16日	後藤歯科医院	日田市	0973-22-0002	
	23日	北山歯科医院	日田市	0973-52-3553	
	30日				

獣医については、直接こちらに問い合わせください。  
電話(携帯) 090-5721-8191

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎72-2141  
● 火災の確認は ☎72-5100

★都合で変更する場合があります。

## 平成23年度大分県農林水産祭 「おおいたみのりフェスタ」

### 農・林業部門

(「第35回大分県農業祭」、「第34回木と暮らしのフェア」)

日時 10月22日(土)～23日(日)9:30～16:30

場所 別府市別府公園

主な行事 ふるさと産直・地域とれたて市、ふるさとの味レストラン、畜産フェスタ、大分ふるさとグルメ館、親子木工教室、チェーンソーアート、丸太切りに挑戦、緑化木無償配布、花・植木のコーナー等

### 水産部門(「第30回大分県水産振興祭」)

日時 10月29日(土)9:30～15:30

10月30日(日)9:00～15:00

場所 別府市亀川漁港

主な行事 産地直売コーナー、浜の母ちゃんの味コーナー、ブリ・ウナギのつかみどり

### 同時開催行事

第72回大分県畜産共進会	10月22日(土)
音泉タウン音楽会～森のコンサート	10月22日(土)
BEPPUダンスフェスタ2011	10月23日(日)
JRウォーキング	10月23日(日)

問い合わせ先 大分県農林水産祭実行委員会事務局

☎097-506-3544

水産部門については

☎097-506-3914

## 第16回九重町長杯 九州選抜高校駅伝競走大会

日時 平成23年9月24日(土)11時00分スタート

コース 田野千町無田周回コース(雨天決行)

九州各県の実力校を中心に、今年も飯田高原で開催されます。

当日は交通規制等でご迷惑をおかけしますが、選手への応援を含めご協力をよろしくお願いします。

### ちよっとひとりごと・・・

●9月になり、朝晩がめっきり冷え込むようになってきました。昼間との寒暖差もあり、体調を崩されている方も多いのではないのでしょうか。13ページの記事のとおり、「結核」と診断される患者さんも増えているため、不安な症状があるときは早めに医療機関を受診するようにしましょう。

●さて、今月から、我が家のわんぱく娘(まもなく3歳)が幼稚園の3歳児クラスに入園しました。初日こそ不安そうな顔をしていたものの、次の日からは元気に登園してくれました。…が、2日間行っただけで早速風邪を引いてしまいました。こどもが初めて集団生活をする際によくある話ではありますが、妹が生まれたことも相まって、新しい環境に慣れようと彼女なりに頑張っているのでしょう。慣れるまでの間、たびたび具合が悪くなることもあるでしょうが、集団生活の中でたくさん遊び、色々なことを学んでほしいと思います。(S.F)

## 町営住宅入居者募集

高齢者向(平成23年4月1日現在で、60歳以上の方が申し込みできます。)

オール電化(IHクッキングヒーターが必要です。)

①【町営恵良住宅】 1戸 九重町大字松木5353-1  
1号棟 3階 134号室 2DK

②【町営松岡台住宅】 1戸 九重町大字右田3150  
2号棟 1階 212号室 2DK

申込締め切り日 平成23年10月13日(木)午後5時まで

※申込みに際しては、所得制限等の要件がありますので、あらかじめ九重町役場建設課までご連絡をお願いします。応募が複数の場合は抽選会を行います。

また、町営住宅の使用制限措置に関し、暴力団関係者と判明した場合は、入居できません。申込書は九重町役場建設課に用意しています。

問い合わせ先及び申込先

九重町役場 建設課 管理水道グループ ☎76-3811

こちら  
119番

## 台風に向けて



毎年この時期には台風による被害が発生しています。予想が困難な地震と違って、台風は到達時期や規模がある程度予測できます。

しかし、局地的な豪雨のように予想が難しいものもあり被害が出ていることも事実です。被害を最小限にするためには日頃の心構えと万全の備えが必要です。

### 1. 気象情報の収集

日頃からテレビやラジオ、防災無線等の気象情報や注意報に耳を傾けましょう。

### 2. 屋外の点検

窓や雨戸の補強や、物干し竿や植木、小物など、飛ばされやすい物を室内に取り込むか固定するなどの対策をしておきましょう。

### 3. 避難する時

単独行動は避け地域の人々と協力し合って避難しましょう。回り道でも、あらかじめ確認しておいたもっとも安全な道順を選んで避難しましょう。また避難に必要な最小限の非常持出し品(懐中電灯やラジオ、貴重品等)を準備しておきましょう。

台風が去っても増水した河川や用水路、また、土砂災害の危険がある場所等には近づかないようにしましょう。



## 110 交通安全



平成23年町内地区別事故発生状況(累計、異地)

地区別	人身事故		物損事故		件数計
	死者	負傷者	件数	件数	
東飯田	0	1	1	14	15
野上	1	17	8	23	31
飯田	0	16	9	81	90
南山田	0	17	10	55	65
計	1	51	28	173	201

(2011年8月末現在)



8月15日、今年も新成人が晴れの日を迎えました。夏に成人式を行っている市町村は、九重町と国東市の2市町。ふるさとを離れている人が多いため、盆の帰省中に出席できるよう、この時期に式を開いています。今年の新成人は116名で、うち85名がスーツやドレスに身を包み、式に出席しました。久しぶりに会うなつかしい顔に、皆笑顔となり話も弾んでいました。坂本町長は、「ふるさと九重町に誇りと愛着を持ち、新しい時代の九重町を皆さんの手で築いてもらいたい」と話しました。

## 第57回 成人式

### ■ 今年の新成人

地区	東飯田	野上	飯田	南山田	合計
人数	27	28	26	35	116

